

宮の森

方針 豊かな遊びを通して、生活する力・遊ぶ力・考える力・楽しむ力を育む

目標 ・毎日が楽しい子ども
・自分もみんなも大好きな子ども
・のびのびと表現できる子ども

屋内での遊び ～小さい子編

雨が降ったりして戸外に出られない日は、園内のいろいろな場所に遊び場を作って過ごしています。ある日の屋内遊びの様子をご紹介します。

玄関ホールではマットを敷いて、小さいクラスの子が身体を動かして遊んでいます。場所が変わると気分も変わるようで、リラックスした良い表情で過ごしていました。



たまたまその場にいた大人と一緒に絵本を読む姿もありましたよ。

これから寒くなると屋内で過ごす時間が増えてきます。

園ではクラスの子どもの様子を見ながら、場所や遊びに変化をつけて屋内でも楽しく過ごせるように工夫しています。

12月の行事

- 7日(木) 内科検診(9時半～)
- 8日(金) こぐまクラブ(10時～)
R6年度保護者懇談会(19時～)
- 22日(金) クリスマス会
- 26日(火) 避難訓練
- 29日(金) 年内保育最終日
- 30日(土)～1/4(木) 休園
- 1/5日(金) 年始保育開始日



就労時間などが変わった場合は

季節によって就労時間が変更になる場合や、就労先が変わった場合は、園にお知らせください。就労証明書や認定変更届の提出をお願いする場合があります。

登降園の打刻のタイミングについて

玄関に設置している登降園システムの打刻操作のタイミングについて、今一度再確認いただきたく、お知らせします。打刻のタイミングは「お子さんを連れてくるとき」です。

登園時 → お子さんと一緒に園に入るとき

降園時 → お子さんを一緒に帰るとき

としていますので、よろしくお願いいたします。

おいしくてあったかい、焚き火って良いな

園で収穫したさつまいもを焼き芋にして食べました。準備のときから興味しんしんの子ども達。焼き芋を焼いているとわかると「はやくたべたいなー」の声。カマドの周りには入れ替わり立ち替わり子どもと大人がやってきて…「火の匂いっていい匂い」「火ってあったかいね」



焚き火の周りに自然に人が集まり、輪ができました

「何だか落ちつくね」「毎日やりたいね」などなど、たくさんの声が聞こえていました。

火=危ないもの、とつい子どもから遠ざけてしまいがちですが、ヒトには火の役割をコントロールして進化してきた歴史もあります。火の役割には



「(料理などを)つくる」「温める」「照らす」の3つがあるそうです。今回の焼き芋ではまさに「つくる」と「温める」の2つを実感できました。

中には「焼き芋はキライだけどね、火を見てるのがスキなんだ」とじっと炎を見ている子もいました。人の感覚って不思議ですね。

焚き火が予想以上に好評だったので、今後も火との良い付き合い方を感じる機会を作っていきたいと思っています。

お父さん達のご協力に大感謝です！

一級建築士の井上さんに教わりながら大型ブランコを作りました。ワークには6人のお父さんが参加してくださり大変助かりました。



夏に作った小屋には壁や扉を取り付けて、冬でも遊べるようになりました。

冬休みの予定をお知らせください

12/25～1/12の期間の出欠予定について、アンケートを配布します。まだ未定の日もあるかと思いますが、給食の食材手配や保育者配置の関係で登園・欠席数の把握をしますのでご協力をお願いします。また、提出後に変更があった場合も、その都度お知らせいただくと大変助かります。休む予定がない場合もご提出ください。12/14(木)までです。